

備前市施策評価シート

施策名 (小項目)	火葬場・墓地	コード	作成者	役職	環境課長
		01-01-16	森本和成	氏名	森本和成
				電話	0869-64-1821・1822
				このシート作成に要した時間	2.0 時間

この施策の アピール ポイント	火葬場の運営は、止めることができない施策である。今後も継続して支障を起こさないように努める。墓地需要は、継続してある。市民ニーズを把握しつつ、適正管理に努める。
-----------------------	--

この施策の 平成24年度の 施政方針	火葬場・墓地についてであります。火葬場については、備前斎場と日生斎場の使用料金を統一しております。施設については、適正な維持管理に努めるとともに、維持管理費の面から施設の統合も検討してまいります。 市営墓地については、需要が多いことから、備前地域で墓地造成を実施し、日生地域についても墓地造成の検討を行いながら、墓地需要の解消に努めてまいります。
--------------------------	--

< 備前市総合計画の内容から記載する >

政策の体系	基本目標(大項目)	01安全で快適に暮らせるまちづくり
	基本施策(中項目)	01生活しやすいまちづくり
対象と目的 (誰のために、何のために)	市内外の火葬を必要とするものために、適正な火葬執行を行う必要がある。また、墓地を必要とする市民のために市有墓地の整備と維持管理を行う。	
現況と課題 (総合計画から現在の問題点を抽出)	備前・日生の両地域にある火葬場は、今後維持管理の面から1施設へ統廃合について検討する必要があるが、統合時期は、関係者と調整する必要がある。備前・日生地域の墓地需要に対し、墓地の整備が十分ではないことから、新しい墓地整備が必要である。	
施策展開 (総合計画の施策部分から、実施する施策を抽出)	<ul style="list-style-type: none"> 火葬場の適正な管理運営 市営墓地の整備と管理 	

施策成果指標(基本目標・基本施策・施策意図から設定)

施策に対する成果指標名	単位	過年度実績			評価年度	成果指標の計算式の説明 ベンチマークの説明	目標値	
		H22	H23	H24			H25	H28
成果指標 市営墓地の区画数	目標	区画	1,470	1,470	1,470	現在の市営墓地区画数	H25	1,470
	実績	区画	1,470	1,470	1,470		H28	1,610
	達成率	%	100.0	100.0	100.0		-	-
	ベンチマーク						-	-
参考指標 斎場年間の施設利用者数	目標	人	467	461	515	使用頻度の把握	H25	
	実績	人	467	461	515		H28	
	達成率	%	100.0	100.0	100.0		-	-
	ベンチマーク						-	-
参考指標	目標						H25	
	実績	%					H28	
	達成率	%					-	-
	ベンチマーク						-	-
参考指標	目標						H25	
	実績						H28	
	達成率	%					-	-
	ベンチマーク						-	-

目標達成に必要な新規事業(裏面 施策構成事務事業以外の事業)及び連携させる他部署の事業

実施主体	新規に必要な事業・連携が必要な事業	説明・期待される効果
民間	斎場運営事業の委託	葬儀は、民間事業者で行っているケースが多くなっており、斎場の運営についても委託への取り組みが必要と考える。

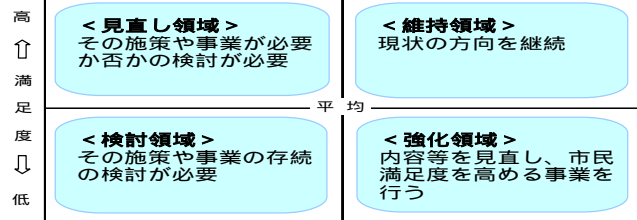
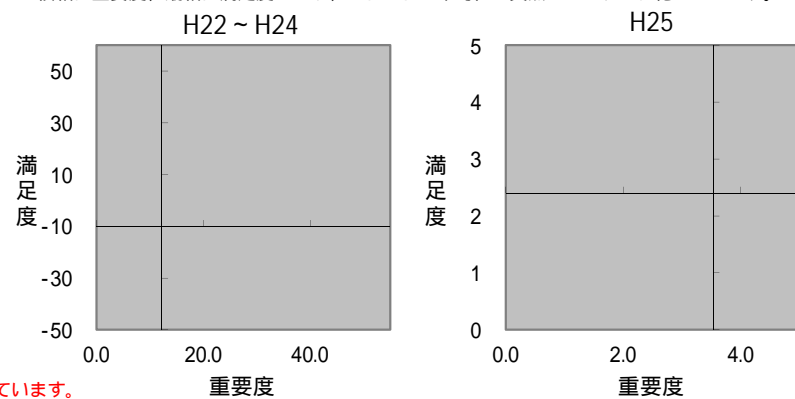
施策の評価

項目	評価	5:非常に高い 4:高い 3:どちらともいえない 2:低い 1:非常に低い	
		判断理由(なぜ、そのランクと評価したのか)	
1 <成果指標の妥当性> 施策の目的・成果を表現しているか?	3	市民生活に必要な事業であり、市の関与は妥当である。	
2 <事業構成の妥当性> 手段は最適か?	3	適正な火葬執行および墓地需要に対応する事業として適当である。	
3 <施策の有効性> 指標分析、評価年度・中長期の達成見込みは?	3	市民から墓地の整備を求める声は多く寄せられている。備前・日生地域の墓地区画は不足している。墓地整備の要望もあることから、墓地の造成は地域に協力を仰ぎながら計画的に推進する必要がある。中期的には目標達成は可能である。必要な施策である。	
進行年度(H25年度)の取組内容 (課題解決状況)		備前の伊部地域において、平成24年度に約60区画の墓地を造成することとしていたが、地域の同意が得られず、中断している。その他の地域でも、まだ、充足しているとは言えない。日生地域でも、墓地が不足していることから、墓地造成計画を検討したい。	
翌年度(H26年度)の取組目標		墓地需要が多いことから、造成に向けた検討を行うこと。	
二次評価者コメント		市民・地域のニーズに応じた墓地造成を検討すること。	基本施策への 貢献度 3 中立
役職	市民生活部長		
氏名	野上 茂之		

市民意識調査による施策の重要度・満足度

調査年度	H22	H23	H24	H25
重要度(%)				
満足度(%)				

横軸に重要度、縦軸に満足度をとり、それぞれの平均値を交点としてグラフ化しています。



H25から数値の採取方法を変更したため、別グラフで表示しています。

調査結果に対するコメント、市民の反応等	備前・日生斎場の利用料金が統一されていないことへの不満があったが、H24.4に統一された。また、備前・日生地域の墓地に空区画がないことから墓地整備への要望がある。
調査対象でない施策は、市民の反応等	

